



みずほ

体協だより

発行 特定非営利活動法人
瑞穂町体育協会

〒190-1211
東京都西多摩郡瑞穂町石畑1989
瑞穂中央体育館内
TEL: (042) 557-7098
FAX: (042) 557-6091
E-mail: mizuhotaikyo@bz03.plala.or.jp
発行責任者 石山正志

令和5年度瑞穂町体育協会定期総会

令和5年度瑞穂町体育協会定期総会が令和5年5月26日(金)に瑞穂スカイホール小ホールにおいて、今年度についても新型コロナウイルス感染症の拡大防止を考慮して構成人数を削減した形式での参集型で開催しました。総会では議長に柳澤博幸理事(バドミントン連盟)、総会書記に鈴木昭弘常務理事、議事録署名人に岸野勉常務理事、尾作守史理事(軟式野球連盟)を選出しました。

審議事項は、①令和4年度体協事業報告、②令和4年度歳入歳出収支決算報告及び決算監査報告、③辞任等に関わる令和5年度体協理事の選出、④令和5年度事業計画案、⑤令和5年度歳入歳出予算案であり、委任も含め出席決議者全員から全ての議案に対して同意する旨の意思表示が示され承認決定されました。

議事終了後の議長解任に引き続き、瑞穂町体育協会に関係する団体・個人で令和4年度にスポーツにおける顕著な成績を収められた方・団体に瑞穂町体育協会スポーツ賞が授与されました。まず、東京都予選を勝ち抜いて第19回ジョイフルスローピッチソフトボール全国大会で準優勝した瑞穂スワローズチームに、そして文部科学大臣旗第17回全国中学生空手道選抜大会で第5位に入賞した小川皓大さんが受賞しました。

さらに、来賓としてご出席いただいた杉浦裕之瑞穂町長、山崎栄瑞穂町議会議長にご挨拶をいただき、最後に石井理事長より閉会の辞が述べられて、滞りなく令和5年度の定期総会が終了しました。



体育協会石山会長挨拶



来賓挨拶する杉浦瑞穂町長



総会会場風景

本格化した体協活動に向けて



瑞穂町体育協会
会長 石山正志

近年では新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、ほぼ従来に近い体協活動ができるようになりましたが、令和4年度はこれまで、開催を断念してきた水泳競技大会や駅伝競走大会も規模を縮小して実施してきました。しかし、いづれも3年ぶりの開催となったことから、運営に若干の齟齬が生じましたが、8月6日に開催した水泳競技大会は滞りなく実施できました。

また、5月26日に開催した定期総会以降、本格的に令和5年度の体協活動が開始され、瑞穂町総合体育大会は19競技、約2,500名の規模で実施しています。主管となる体協加盟各競技団体には一段のご尽力と万全の態勢で臨んでいただきたいと思います。

さらに今年度、瑞穂町と羽村市は第32回西多摩地域広域行政圏体育大会の主管になっており、11月19日に開催される大会の成功に向け行政及び各競技団体と協力して実行していきます。

本年3月に瑞穂町は第2次瑞穂町スポーツ推進計画(後期計画)を策定しました。体育協会が推進してきた「スポーツ活動による健康で活力ある瑞穂町を創る」と理念は一致するものであり、本計画の実行に向け体育協会としても全面的に協力していく所存であります。

各団体の皆様には自分の団体と体育協会の活動に奉仕の精神でのご尽力に感謝し、また、体協活動を財政面でご支援いただいている賛助会員の皆様、更には多大なご支援・ご協力をいただいている行政の皆様にご感謝申し上げます。

第50回瑞穂町総合体育大会開会式



第50回総合体育大会開会式



各競技選手団

令和5年9月2日（土）午後7時から第50回瑞穂町総合体育大会開会式を瑞穂スカイホール小ホールで開催しました。開会式は大会副実行委員長の神山体協副会長の開会式で始まり、大会会長・副会長・実行委員長等の紹介の後、競技を主管する19団体が紹介されました。

総合体育大会は令和5年8月の水泳競技を皮切りに、令和6年1月のサッカー競技一般の部まで瑞穂町内の各体育施設で6ヶ月にわたって19競技約127種目、約2,500名で争われます。

大会副会長の山崎町議会議長の開会宣言のあと、国歌・町歌を斉唱し、今年度は優勝杯返還を、全競技種目を代表してソフトテニス競技の優勝杯を谷山聖哉さんが行いました。引き続き大会会長の杉浦瑞穂町長が「スポーツは人と人とを心で繋ぎ、より深い絆を結ぶ力を持っており、この大会は瑞穂町全体に大きな活力を与えるものと確信しています」と挨拶、続いて大会実行委員長の石山体育協会会長が「町民皆スポーツの実践のため鍛錬してきた競技力を存分に発揮して欲しい」と挨拶しました。選手宣誓は軟式野球連盟の中野純さんが「フェアプレー精神で正々堂々と闘います」と力強く宣言しました。

続いて大会賛歌の「若い力」を全員で合唱し、最後に大会副会長の鳥海教育長の閉会式により閉会となりました。

第47回瑞穂町駅伝競走大会



一斉にスタート

令和5年1月15日（日）に第47回瑞穂町駅伝競走大会が3年ぶりに開催されました。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、これまでスターターとして依頼していた著名な陸上競技関係者は招聘せず瑞穂町長が行い、また、町内在住・在勤・在学以外の近郊の部チームは募集せずに規模を縮小した大会となりました。また、大会を盛り上げる武州唐獅子太鼓の演舞も見合わせました。参加は町内会の部に16チーム、一般の部に24チームの合計40チームで、早春の瑞穂路を疾走しました。沿道の応援は自粛をお願いしましたが、久しぶりの大会のため多くの町民が駆け付け盛り上ってしまいました。

今大会はスタート地点をスカイホール競技場に、ゴール地点を役場庁舎脇に変更し、午前10時に全チーム一斉にスタートしました。結果は、町内会の部では4連覇を達成した「東一丁目Aチーム」が22回目の優勝を、一般の部では福生警察署が6回目の優勝を果たしました。



一般の部優勝の福生警察署



町内会の部優勝の東一丁目A

◇加盟団体紹介◇

各号では体育協会加盟22団体の紹介を行います。今回は3団体の活動状況について紹介します。

陸上競技クラブ

瑞穂陸上競技クラブは、昭和39年4月に設立され、現在、クラブ員は総勢40名で活動を行っています。

主な活動として、瑞穂町総合体育大会・ジュニアクロスカントリー大会・瑞穂町駅伝競走大会を主管・主催し、町内外問わず小中学校の児童、生徒を中心に健全育成とスポーツの楽しさを体感してもらいスポーツを通じて交流が深まる事を目的に、クラブ員が相互に協力して取り組んでいます。

昨年のクロスカントリー大会は、コロナ禍の影響を受けて出場者数が減少しましたが、以前の活気に満ちた大会が出来る様、多くの児童、生徒の参加と、保護者の協力を望んでいます。今後もクラブ員一同、子供たちの将来の夢や希望に繋がる大会を運営してまいります。

また、大会運営以外では選手としても各種大会に出場して自己記録の更新や完走を目標に鋭意研鑽しており、クラブ員同士も陸上を通じて有意義な時間を過ごし親睦を深めています。

陸上競技に関心のある方、健康増進に向けて是非、陸上競技クラブ員の一人として活動してみませんか。心から歓迎いたします。



ソフトテニスクラブ

瑞穂町ソフトテニスクラブは、昭和35年に愛好者により結成され現在に至っています。

本クラブは会員の体力向上と健康維持増進を図ると共に、技術向上と会員相互の親睦を深める目的で、若男女が水曜・金曜日と第一・三・五週の日曜日に町営第一テニスコートで9時〜14時まで練習しています。

昨年はクラブ行事として、春に町民ソフトテニス大会、夏にナイターでの初心者講習会を計画していましたが、コロナ対策で中止としました。しかし主管した秋の瑞穂町総合体育大会のソフトテニス競技では、熱戦が繰り広げられました。

対外的には、市町村総合体育大会や西多摩地域広域行政圏体育大会に参加し、さらに、近隣市町村のソフトテニス大会では愛好者との交流も深めています。

また、八王子市で行われた大会でシニアの部ミックス団体戦で2位、あきる野市で行われたインドア大会では3位に入賞できました。

興味を持たれた方は、是非クラブ員となられて一緒に活動して頂けたらと思います。



柔道連盟

瑞穂町柔道連盟は柔道を通じ心(あいさつ・礼儀)、技(柔道の技術・体を有効に使う技術)、体(健全で色々なことに対応できる柔軟な体作り)の育成に取り組む活動をしています。

練習内容は体力向上の基礎トレ、柔道の基本である受身・投げ技の習得、試合形式の乱捕りなどを行っています。特に、あいさつ・礼儀は社会人には必須であり、その教育の場としては最適と考えます。

【練習日】

- ・ 毎週火曜日(19時〜20時30分)
- ・ 毎週日曜日(9時30分〜11時)

【練習場所】

瑞穂町武道館

【他道場との合同練習】

- ・ 東大和市柔道会 隔週木曜19時〜20時30分
 - ・ 福生市柔道連盟 隔週土曜17時〜19時30分
- なお、初心者には柔道着を貸し出します。

【年会費】

- ・ 小学生〜高校生 ￥10,000円
- ・ 一般 ￥15,000円

【連絡・問い合わせ先】

榎本屋 榎本和己 042・557・0534
興味を持たれた方は是非ご連絡願います。



第14回残堀川ふれあいウォーキング



ウォーキングに出発



残堀川沿いをウォーキング

令和5年5月21日(日)に瑞穂町主催、体育協会協力の第14回残堀川ふれあいウォーキングが開催され、約90人が参加しました。瑞穂ビューパーク競技場において午前9時から開会式が開催され、杉浦瑞穂町長、山崎町議会議長の挨拶の後、スポーツ推進委員協議会の中井委員の指導で準備運動を行ってウォーキングがスタートしました。

当日は晴天に恵まれて絶好のウォーキング日和となり、緑が一段と濃くなった木々に囲まれたやや起伏のある山道を歩いて石畑公園に向かい、若干の休憩のあと玉林寺公園から青梅街道を横断して残堀川に出ました。そこから川沿いに狭山池公園まで総行程約5.5kmの道のりを約2時間かけて歩きました。途中、残堀川には鯉のぼりが掛けられ、春の風をいっぱいを受けて気持ちよく泳いでいました。

到着の狭山池公園では、催されていたイベントなどを見ながら疲れをいやし、春を満喫したウォーキングが終了しました。

第43回瑞穂町ふれあい運動会

令和5年6月18日(日)午前9時30分から第43回瑞穂町ふれあい運動会を長岡コミュニティセンター体育館を中心に開催しました。この運動会は「つながり、ささえあい、安心して健康に暮らせるまちみずほ」をモットーに身体・知的・精神に障がいのある方と健常者が一緒になってスポーツを楽しむイベントでスポーツ推進委員協議会・更生保護女性会・民生委員・児童委員協議会の協力を得ながら開催するもので、各施設から合計131名が参加しました。

今年度も昨年同様競技を3種目に絞って、午前の部と午後の部に分けて、さらに本会場の他2会場をネットワークで接続して遠隔参加も行いました。

杉浦瑞穂町長、山崎町議会議長の挨拶のあと、「わーくあっぷ瑞穂」の笹本選手による選手宣誓、準備体操として「手話サークルもみじ」による手話体操を行って、午前の部の競技を開始しました。午後の部は選手宣誓を「福祉作業所 さくら」の吉岡選手が行いました。

「ダイナミックリズム」、「ボッチャ」、「フロアーホッケーリレー」の競技が行われ、各競技とも熱戦が繰り広げられました。最後に牧野瑞穂町体育協会副会長の講評、田野福祉課長の閉会の言葉で成功裏に終了しました。



手話体操



フロアーホッケーリレー競技

第50回瑞穂町総合体育大会水泳競技



競技参加の皆さん



頑張っゴール

令和5年8月6日(日)に第50回瑞穂町総合体育大会水泳競技を瑞穂町営プールで開催しました。

新型コロナウイルスの感染が未だ懸念されるため、今年度も小学生・中学生を対象として、さらに猛暑の中の大会となるため熱中症対策も十分配慮して開催しました。

小学生の部に39名、中学生の部に5名が参加し、競技時間短縮のため予選を省略したタイムレースとし、また、種目によつては一人エントリーもあつたため、同種目であれば学年が異なっても同時に競技することとしました。また今年度からスタート合図を電子音に変更し、さらに危険防止のためスタート時の飛び込みは禁止としました。各選手は懸命に力押し日頃の努力を遺憾なく発揮しました。

なお、今年度も当日表彰式は行わず、大会後、二期期の始業時期に各学校で表彰状とメダル授与を行ってまいりました。

令和4年度 賛助会員ご芳名

(順不同)

殿ヶ谷地区	木下邦彦	タマサービスふくや 黒崎修三
(株) I H I 瑞穂工場	坂田耕輝	小樽光男
榎本土建(株) 榎本長司	高水弘侑	栗原孝二
(株) 貴勝	中川順夫	島崎隆太郎
佐藤産業(株)	古川久子	下田喜一
(株) やまそう アンジェリーカ	吉岡建雄	寺崎和夫
カータータルシヨップ リッ プ ス (有)	渡辺保	徳永道子
(有) 信和工業社	箱根ヶ崎地区	西村電機商会 西村和宏
介護老人保健施設 菜の花	(株) 天野商事	根岸武治
金龍館道場	榎本工業(株)	福島政夫
やきゅうま 柴田博之	(株) 大正電設	堀のり子
石塚照寿	(株) ミズホライン	吉野一夫
池和田政一	青梅信用金庫瑞穂支店	渡邊政則
石川智	西武信用金庫瑞穂支店	
石塚正治	多摩信用金庫瑞穂支店	
井上育雄	西多摩農業協同組合	
榎本喜一	(有) 井上電気工事	長岡地区
尾作武夫	(有) イノマタ燃料	多摩電業(株)
尾作辰男	(有) ジョイタイムはらしま	(株) 富山
鳥海勝男	(有) 西久保酒店 西久保記三代	トヨタS&D西東京(株) 物流センター
鳥海孝	(有) 山崎清掃	(株) ヒラサワ
牧野壽義	圓福寺	天沼製作所
守重政孝	小泉接骨院	梅田園芸 梅田守
石畑地区	たかはしや	佐々木クリーニング
古川燃料(株)	東京瑞穂ライオンズクラブ	中垣園芸
瑞穂町商工会	美容室 トムソーヤ	川鍋悦子
(有) 吉岡園	如意輪幼稚園	岸野勉
さしだ家	パレット	近藤保
清水瓦工事店	ヘアーサロン ムラヤマ	笹井鎮彦
鈴木建具店	ミカモ美容室	中垣吉男
高水酒店	ミズホスポーツ	長澤秀昭
ときわ会	吉岡金物店	山崎美佐子
鳥海自動車工業	吉野自動車	
瑞穂町社会福祉協議会	池田幸子	
ロンズカフェ	石井正次	
相川聡子	小川峰義	
古川多加	川井幸一	

元 狭 山 地 区	小 山 時 夫	早 津 貴 行
奥 多 摩 工 業 (株)	谷 山 聖 哉	工 藤 洋 介
(株) ナ カ ム ラ	望 月 隆 政	水 村 探 太 郎
(有) イ ト ー プ レ ス	森 田 ま ゆ み	中 島 和 輝
関 根 建 設	吉 岡 茂 雄	岡 田 弘 喜
竹島ファクトリー 竹島久雄		古 川 実
ファミリーマート 瑞穂駒形店		池 田 朋 代
梶 川 一 三 雄	町 関 係 者	長 谷 部 康 行
川 崎 直 子	栗 原 裕 之	吉 野 久
神 山 修	鳥 海 俊 身	大 澤 達 哉
関 洋 一	大 井 克 己	小 林 洋 之
佐 藤 直 敏	野 口 英 雄	稲 富 泰 輝
豆 田 登 久 志	亀 山 淳	佐 久 間 裕 之
森 田 哲 雄	福 島 由 子	町 田 陽 生
む さ し 野 地 区	横 沢 真	橋 本 正 志
秋 山 鉄 工	小 峰 芳 行	友 野 裕 之
居 酒 屋 お じ ゃ れ	宮 坂 勝 利	
寿 し 益	生 田 目 勝	
石 山 親 子	目 黒 克 己	
石 山 正 志	小 作 正 人	
猪 野 賢	森 田 富 士 夫	
奥 富 将 雄	山 内 一 寿	
上 遠 野 茂	峯 岸 清	
小 久 保 浩 子	田 島 等	
小 松 揚 明	田 野 太 郁 哉	
小 松 達 夫	石 川 修	
佐 藤 暎 良	並 木 照 子	
高 橋 幸 次	吉 岡 大 輔	

編集後記

本協会の運営経費は町からの補助金・委託金、加盟団体会費、独自の事業収入、賛助会費によって賄われており、特に賛助会費は地元企業・事業所及び瑞穂町等にお住まいの多くの方からご協力を頂いております。

近年はコロナ禍の中で振込を中心としたお願いにしておりますが、大変多くの方からご協力を頂き感謝申し上げます。一人でも多くの方が本協会の賛助会員に加入して下さることをお願い申し上げます。

○賛助会費
(年間)
一口一、〇〇〇円で二口以上をお願いいたします。

令和4年度も貴重な賛助会費を頂き、心より御礼申し上げます。

コロナ感染対策も5類に移行し、漸く本来に近い体協活動が実施できるようになりました。総合体育大会の各競技は、本号が発行される頃には、瑞穂町の各所で熱戦が繰り広げられております。また、11月に西多摩地域広域行政圏総合大会が瑞穂町などで開催され、その成功に向けて全力を挙げなければなりません。

スポーツによる健康の維持増進と仲間作りにも少しでも貢献できるよう努力したいと思います。

(広報委員長 石井 正次)